

# INDEPENDENT ISLAND

the most valuable SOLO-Performance festival / Re. SENDAI / 仙台



「お込み訴え」小林エシキ × 雨彦



「無敵拳」コマンチ 斎藤大典 × 益岡礼智 × 国久隆



「次の場所までさようなら。」中嶋久美子 × 二階堂美津子 × 田淵麻衣



「BIG MAMA」原西恵祐 × 澤野正樹

2013/7/27 (sat) - 28 (sun) at: エル・パーク仙台 スタジオホール

一人芝居の異種格闘技...

ジャンル・表現手法のソロテラト作品が連続上演されるの連続。12年間100作品以上を積み重ねて一人芝居の歴史更新し続けてきた「一人芝居」にエッセイ「一人芝居」が

そこでは、若手・ベテラン、有名無名は無関係!

一人芝居は決してベテラン芸ではない。たった一人で全てを引き受ける「一人芝居」の前で、有名無名・若手ベテランの区別は無。観覧者は心強い戦友であり手強いライバル。互いがライバルをかきつくり、ライバル、観客の心に「一番響くのはどの作品か？」

全国展開する演劇フェス

2001年に大阪で始まり、10年の歴史を積み上げて、今や一人芝居に挑戦する猛者たちが集まる場「INDEPENDENT」。2011年の全国7都市ツアーを皮切りに全国展開を開始。2020年までの47都道府県単独開催を目指し「INDEPENDENT」が日本を駆け巡る!



「駆込み訴え」  
出 小林エレキ (yhs)  
脚 演 南参 (yhs)  
原 太宰治

夕闇迫る時刻。一人の男が駆け込んできて「申し上げます」と訴え出る。それから男は同い年の「あの方」への愛を語り、受け取られぬ悲しみを語り、そして憎しみを語り尽くす。喜怒哀楽のジェットコースター。そして結論は「殺して下さい」と決まっている。だから訴え出たのだ。原作に忠実でありながら、原作と俳優の新しい魅力を引き出し、札幌SPR初演を経て昨年本家大阪に参戦、そして仙台へ！ [from 札幌]



「無敵拳コマツ」  
出 斎藤大典 (劇団無国籍)  
演 益岡礼智 (劇団無国籍)  
脚 国久暁 (劇団無国籍)

中学時代、ともに校庭の片隅でパンを食べていた同級生コマツ。彼の死に際の仕事は、地球征服を目論む異星人と闘う人権運動家だった。中学時代に彼から託された秘伝ノート「無敵拳」を手に、わたしは彼の遺志を継ぐことになるかもしれない。仙台で独自のコメディを創り続ける劇団無国籍から再びお送りする一人芝居は、劇団創設時からのメンバー3人によるアクション活劇。



「次の場所までさようなら。」  
出 中嶋久美子 (bloom bomb)  
脚 二朗松田 (はちきれることのないブラウスの会)  
演 泉寛介 (baghdad cafe)

才能に溢れ、夢を抱く若獅子、白鳥。しかし、力こそが正義とされる世界の中で、純真な心は徐々に黒く塗りつぶされ、そのスピードは強さを手に入れる毎に加速していく。友情、家族、信仰、裏切り、絶望、そして栄光。大人の階段の踊り場に手にした、或いは失った物とは。中嶋久美子がお送りする異色のサスペンスファンタジー。大阪上演以後、札幌・三重に続き遂に仙台に上陸！ [from 大阪]



「BIG MAMA」  
出 原西忠佑  
脚 演 澤野正樹 (短距離男道ミサイル)

場末のスナック「BIG MAMA」。煙草の臭いが染み付いたソファ。埃を被ったボトルキーブのウイスキー。古臭いカラオケの機械。そのママは140kgの大女。今日も閑散とした店内に、ママの歌声が響き渡る。なんつって。仙台を代表する二枚目俳優原西忠佑を、短距離男道ミサイルの総合演出を務める澤野正樹が女装させるわたらせるわと苦笑着演出。お客様に、「こんな原西親したことない」と言っていただけから本望。

## メッセージ

毎年11月の大阪でのINDEPENDENTには、何回か俳優について行った。フェスには独特の雰囲気がある。客席ももちろんそうだが、バックヤードも。俳優たちはライバルでありながら同時に、チームでもある。緊張感と連帯感。それぞれがベストを尽くす中で、ある俳優は「次につなげたい」と言った。ある俳優は「舞台の上でその日そこにたった俳優の気配があった」と言った。2011年夏の全国ツアーでは、色々な偶然が重なりあって奇跡的に仙台公演が出来た。あの時のメンバーは今も、地域を超えて仲が良い。今回はそれ以来の、INDEPENDENTの仙台上陸となる。ベストを尽くす俳優たちの姿を楽しみにするというのは、難しい。よね？

INDEPENDENT/SND プロデューサー 森忠治

# 最強の一人芝居フェスティバル = インディペンデント

# INDEPENDENT/SND

The most valuable SOLO-Performance festival / Re. SENDAI / 仙台

## 東北版“最強の一人芝居フェスティバル”

毎年、大阪・インディペンデントシアターで行われる最強の一人芝居フェスティバル「INDEPENDENT」。2011年夏に行われたジャパンツアー仙台公演を経て、二年ぶりに、仙台にINDEPENDENTが帰ってきます。今回は、東北の創り手を中心とした東北版の第一回目。仙台の実力派俳優二人を迎え、本家大阪で高い評価を得た札幌と大阪の俳優が競演します。是非ご期待ください！！

照明：高橋重希 / 音響：本儀拓 (KIWI SOUND WORKS) / 舞台監督：相内唯史 (at will)  
宣伝美術：T.A. (at will) / 制作：渡邊時生 / プロデューサー：森忠治 (トライボッド)、相内唯史  
主催：INDEPENDENT Consortium / 共催：トライボッド / 企画・製作・運営：(株)INDEPENDENT

## 「INDEPENDENT」とは？

コンセプトualな劇場プロデューサーとアグレッシブな活動で全国から注目を集める大阪インディペンデントシアターが、2001年から毎年11月に開催している「最強の一人芝居フェス=INDEPENDENT」。俳優と作演出家によるユニットが、様々なスタイル・表現手法のソロアクトで競演する劇場の看板企画には、これまで本家大阪だけでも全国からのべ134人の俳優が挑戦し、予選や地域参加作を含めると200作品以上を世に送り出している。多くの観客と創り手を魅了してきたこのフェスティバルは、2011年夏には、厳選された珠玉のセレクション再演で、全国7都市(大阪・東京・仙台・福岡・札幌・三重・沖縄)を縦断。2012年からそのネットワークを活かし、地域拠点での開催プロジェクトを開始。現在大阪以外に国内4都市で地域版を開催。さらなる加速度で一人芝居の歴史と表現を更新している。

出 = 出演 脚 = 脚本 演 = 演出 原 = 原作

## 日時/TIME

7/27(土)  
15:30~ **a b c**  
18:00~ **d a b**  
7/28(日)  
13:00~ **c d a**  
15:30~ **b c d**

\* 各日初回は開演30分前に開場  
\* 1ブロックは上演時間約90分  
\* ステージごとの上演作品が異なるのでご注意ください。

## 料金/PRICE

- 1日通し券 (合計6作品観劇可)  
前売：2,500円 / 当日：3,000円
- 1ブロック券 (3作品観劇可)  
前売：2,000円 / 当日：2,500円

## チケット/TICKET

●CoRichチケット [予約]

[PC] <https://ticket.corich.jp/apply/47019/>  
[携帯] <http://ticket.corich.jp/apply/47019/>

\* CoRichチケットにてご予約→当日会場受付にてご精算。  
\* 前売チケットの発券はございません。

●下記お問い合わせ先でもご予約を承ります。

## お問い合わせ/INFO

INDEPENDENT

- TEL = 090-8532-2280
- E-mail = [snd@independent-fes.com](mailto:snd@independent-fes.com)
- WEB = <http://independent-fes.com/>

7/1  
発売

## 会場/PLACE

エル・パーク仙台 スタジオホール  
〒980-8555  
仙台市青葉区一番町4-11-1 三越定禅寺通り館  
TEL: 022-268-8300 (141ビル)6F



●地下鉄「勾当台公園駅」下車、南1番出口より地下階に直結  
●バス「商工会議所前」または「定禅寺通市役所前」下車

Design: T.A. (at will)